Do-will ニュースレター　2015年7月21日 第0037号

暑中お見舞い申し上げます。
今年も暑い夏がやって参りました。
今月のニュースレターでは、デザイン制作コースのスクーリングの様子をご紹介します。

夏の風物詩といえば夏祭り。
なかでも京都の祇園祭は、
1100年以上の歴史のあるお祭りです。

Drawn by Shige

研修紹介

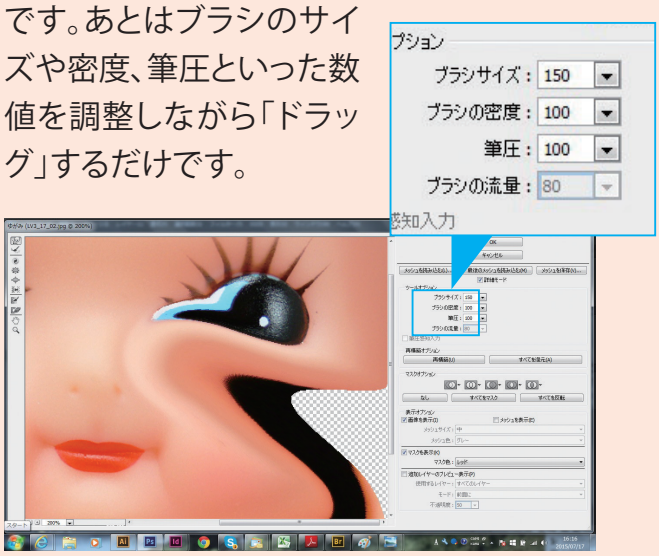
先日、デザイン制作コースのスクーリングで、Photoshopを利用したレタッチ（画像修整）の講習が行われました。Photoshopには様々なレタッチの機能がありますが、今回はテキストにも載っていない『ゆがみ』についての講義を行ない、参加者各自で同じ画像を使って実際に触れてみた後は、皆でその成果を見比べながら、最後に「人気投票」なるものまで催されました。

頬を痩せさせ、目を大きく、目尻を下げて…など、思い思いの美顔に馳せていましたが"慣れや感覚"も必要なので、気付けばやりすぎて取り返しがつかなくなった方もいたようです。

デザイン制作コース・スクーリング風景

『ゆがみ』フィルターの使い方

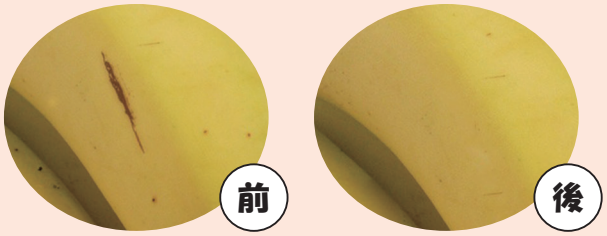
使い方は簡単です。Photoshopのソフトを立ち上げ、修整したい写真を開きます。次に「フィルター」タブから『ゆがみ』を選択して準備完了です。あとはブラシのサイズや密度、筆圧といった数値を調整しながら「ドラッグ」するだけです。



レタッチのバリエーション

今回のスクーリングでは『ゆがみ』について勉強しましたが、レタッチには他にもいろいろな画像修整のバリエーションがあります。色関連の補正はもちろん、ちょっとした汚れを取り除きつつ周りと馴染ませる『スポット修復ブラシ』や『ぼかしフィルター』など、用途は様々です。

「スポット修復ブラシ」使用例



参加者の作品

No.7、No.4が人気一番二番でした。いずれも女性の作品です。
日頃の美しさへの飽くなき探究心が功を奏した?!

レタッチの実技は面白かったです。Photoshopを使えば写真の顔がかなり修整できると聞いていましたが、『ゆがみ』という機能も特徴的でした。私のは修整後が深田恭子に似ているといわれました。

全ての作品を見比べ評価する機会が設けられた為、多くの発見があり、楽しかったです。

参加者の感想

顔をレタッチするという実技でしたが、レタッチは他の事にも使えそうなので、いろいろ試していきたいです。

スカイプを駆使したみんなでの体験型学習で、楽しかったです。 研修所と在宅の「2元中継」というのもありましたが、他のコースの方々も参加した人気投票は、なぜだか一体感があったような気がします。

小顔にすれば…と思いましたが、目とのバランスが難しく、「顔はやたらいじるものではないな…」と、技術以外のことも感じてしまいました!

人の顔を好みの顔に仕立てるというアイディアが穿っていて面白かったです。他のコースの人たちも巻き込んだ人気投票がついていたことも、教室が広がった感じがして楽しかったです。しかしながら、個人的なことを言えば、レタッチのレの字も知らない初心者には結果荷の重い内容でした。

講師の一言

今回学習した『ゆがみ』という技術は、求められる職種が特殊で、教材でも出てこないものでしたが、「Photoshopの凄さを更に感じてもらえれば…」と思い、スクーリングで取り入れてみました。興味を持つことが技術習得への近道なので、楽しんでいただけたのなら喜ばしい限りです。今後もこのような内容を絡めつつ、進めていこうと思っています。

Drawn by IKDR

デザイン制作コースでは、隔週の金曜日にスクーリングを行っています。今回は『ゆがみ』の実技研修を紹介しましたが、その他、生徒が研修の中で制作した最新作品を紹介しながら、講師が技術的な解説をするなど、多彩なプログラムを行っています。次回のスクーリングをお楽しみに!

発行所:就労移行支援事業所Do-will　住所:〒158-0097 東京都世田谷区用賀3-11-15 C・Iビル2階 TEL:03-6432-7878
Website:http://www.do-will.org　E-mail:contact@do-will.org
© 2012 Do-will (Designed by Shige)
※このニュースレターは、当事業所の「デザイン制作コース」研修生が制作したものです。